校内研修計画

甲州市立大和小学校

１　学校課題

大和地区は自然に恵まれており，周囲を山に囲まれた静かな地域である。地域の中央を高速道路が走り，幹線道路も交通量が増加し春や秋などに観光客が多数訪れ，賑わいを見せる。大和町は武田家終焉の地としても知られており，多くの史跡が点在する古い歴史を持つ町である。

本校は，児童数が少ないため人間関係も固定されがちであり，多様な意見や価値観に触れる機会が少ない。決まったことや指示されたことに一生懸命に取り組むことはできるものの受け身になりがちで，自ら考え，主体的に取り組もうとする姿勢は十分だとは言えない。また，学校を離れ地域に帰ると，同年代がほとんどいない状態となる児童も多い。そのためか，人との関わり方や円滑なコミュニケーションがとれない児童も見られる。そこで，様々な機会を捉え，児童会の集会活動での縦割り活動や，複式学年の合同授業，他校との交流活動などを通して，人間関係を築く能力や社会性を育み，異年齢集団の中で共に助け合うことができる環境作りを進めている。

２　研究主題

「主体的に学ぶ児童の育成」

～個別最適な学びと協働的な学びを取り入れた授業づくりを通して～

３　主題設定の理由

本校では，昨年度「共に学び合い伝え合う児童の育成」に重点を置き，ICTを活用した協働的な学びの実現を図る授業改善に取り組んだ。講師を招聘しての学習会を行ったり，GIGAスクール先進校の授業動画を活用した学習会を行ったりして，研究授業や一人一実践での授業実践に励んだ。どの学年もＩＣＴを活用し，協働的な学びを通して，自分の考えを広め，学びを深めるという視点で授業を行った。各学年の発達段階に応じた活用を行っており，子どもたちが主体となって自ら学ぶ姿や考える姿，友だちの意見を聞いて，共感や納得，新たな発見を得る姿を見ることができた。全員が授業を公開し，お互いの授業を見合うことで，ICT教材の活用法や指導の工夫，手立てについて学び合うことができた。また，授業後には，参観者の意見や感想を授業観察シートにまとめ，互いに成果や課題を共有した。紙面で確認をすることにより，授業者や参観者以外の職員にも，授業内容や児童の様子を知らせることができた。

今年度は，これまで研究してきたICTを活用した協働的な学びをさらに充実させるだけではなく，子どもが自ら課題解決の方法を選択し，自分で得た情報を整理，分析し，解決を図る学習者主体の学びを実現するために研究を進めていく。「GIGAスクールを基盤とした令和の日本型学校教育」において示されている「すべての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現」につながるように，授業を組み立てていきたい。学習者主体の学び，児童自らが学びを調整する「複線型」の授業への転換を目指し，講師を招いての学習会やGIGAスクール構想先進校の見学と学習会などを実施していく。

また，甲州市の「夢をかなえる学びのプロジェクト」の取り組みと連携しながら，意欲的に学ぶ学習集団づくり，家庭と連携した学習環境づくりを進めていく。

４　研究の具体的内容と方法

【研究①】個別最適な学びと協働的な学びを取り入れた授業づくり

|  |  |
| --- | --- |
| 具体的な内容と方法 | ア　研究会イ　一人一実践授業　　ウ　講師を招聘しての学習会 |
| 変容の見取り | 授業観察，学習ノート等の記録，学習感想 |

【研究②】意欲的に学ぶ学習集団づくり

|  |  |
| --- | --- |
| 具体的な内容と方法 | ア　ＷＥＢＱ－Ｕ調査の分析，対策 |
| 変容の見取り | 児童観察，WEBQ-Uの結果 |

【研究③】家庭と連携した学習環境づくり

|  |  |
| --- | --- |
| 具体的な内容と方法 | ア　自主学習の取り組み(意欲の向上と持続)イ　自主学習に関する共通理解（職員間・家庭と学校）ウ　大和小自主学習スタンバイの取り組み |
| 変容の見取り | 自主学習ノートやタブレット端末での学習内容，児童の感想等 |

５　年間研修計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 月日 | 内容 | 担当 | 備考 | T･C要請 |
| １ | ４ | １０ | 今年度の研究計画 | 研究主任 |  |  |
| ２ | ４ | ２４ | FigJam研修（オンライン） | 研究主任　 |  |  |
| ３ | ５ | ２２ | WEBQU分析会議 | 研究主任 担任 |  |  |
| ４ | ６ | ５ | 学習会①（那須栄樹指導主事） | 研究主任　 |  | 〇 |
| ５ | ６ | ７ | 学習会②（塩山南小授業参観・学習会） | 研究主任 |  | 〇 |
| ６ | ６ | １９ | 個人研究 | 各担当 |  |  |
| ７ | ７ | ３　　 | 学習会③（梨第研修動画視聴・討議） | 研究主任 |  |  |
| ８ | ７ | ２４ | 保小の連携（大和保育所の視察） | 研究主任 |  |  |
| ９ | ８ | ２１ | 教育課程還流報告・SC研修会 | 各担当 |  |  |
| １０ | ９ | ４ | 個人研究（一人一実践に向けて） | 各担当 |  |  |
| １１ | ９ | ２５ | 進捗状況報告会（授業改善・自学スタイル） | 各担当 |  |  |
| １２ | １０ | ２ | 進捗状況報告会（授業改善・自学スタイル） | 各担当 |  |  |
| １３ | １０ | ９ | 個人研究（一人一実践に向けて） | 各担当 |  |  |
| １４ | １０ | ３０ | WEBQU分析会議 | 研究主任　担任 |  |  |
| １５ | １１ | ６ | 実践報告を兼ねた学習会 | 授業者 研究主任 |  |  |
| １６ | １１ | １３ | 個人研究（一人一実践に向けて） | 各担当 |  |  |
| １７ | １２ | ４ | 実践報告を兼ねた学習会 | 授業者 研究主任 |  |  |
| １８ | １ | ２２ | 一実践・紀要原稿・研究のまとめ | 各担当 |  |  |
| １９ | ２ | ５ | 研究のまとめ | 研究主任 |  |  |
| ２０ | ２ | １９ | ＣＲＴ分析 | 教務主任 |  |  |
| ２１ | ３ | ５ | 来年度の研究に向けて・研究紀要作成 | 研究主任 |  |  |

（研究主任　塩澤　美希）